

令和4年度 年間授業計画

都立墨田川高等学校

教科・科目	地歴・歴史総合	講座名	歴史総合	対象年次	1
教科担任				単位数	2
教科書	現代の歴史総合 みる・読みとく・考える (山川出版社)				
副教材等	明解歴史総合図説 シンフォニア (最新版)、歴史総合問題集 (山川出版社) 歴史総合用語集 (山川出版社)				

学習目標	社会的事象の歴史的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を育成する。
------	--

月	期間	単元	配当時間	学習内容	学習上の留意点
4月 5月	第一回 ～ 考査	・歴史の扉 ・結びつく世界と日本の開国	8 h	・歴史の扉 ・18世紀の東アジアにおける社会と経済 ・貿易が結んだ世界と日本 ・産業革命 ・中国の開港と日本の開国	18世紀のアジアの経済と社会、工業化と世界市場の形成を理解できるようにする。
5月 7月	第二回 ～ 考査	・国民国家と明治維新 ・総力戦と社会運動	16 h	・市民革命 ・国民国家とナショナリズム ・明治維新 ・帝国主義 ・第一次世界大戦 ・ヴェルサイユ体制とワシントン体制	立憲体制と国民国家の形成、列強の帝国主義政策とアジア諸国の変容を理解できるようにする。
7月 10月	第三回 ～ 考査	・総力戦と社会運動 ・経済危機と第二次世界大戦	14 h	・世界経済の変容と日本 ・大衆の政治参加 ・世界恐慌の時代 ・第二次世界大戦 ・国際連合と国際経済体制 ・冷戦の始まりと東アジア諸国の動向 ・日本の独立と日米安全保障条約	大衆社会の形成と社会運動の広がり、国際協調体制の動揺、第二次世界大戦後の国際秩序の変化や大衆化の歴史を理解できるようにする。
10月 12月	第四回 ～ 考査	・冷戦と世界経済	14 h	・冷戦下の地域紛争と脱植民地化 ・東西両陣営の動向と1960年代の社会 ・軍拡競争から緊張緩和へ ・地域連携の形成と展開 ・アジアのなかの戦後日本	国際政治の変容、世界経済の拡大と経済成長下の日本の社会を理解できるようにする。
12月 3月	第五回 ～ 考査	・世界秩序の変容と日本	18 h	・石油危機 ・市場開放と経済の自由化 ・情報技術革命とグローバリゼーション ・冷戦の終結とソ連の崩壊 ・地域統合の拡大と変容 ・地域紛争と国際社会 ・現代と私たち	市場経済の変容と課題、冷戦終結後の国際政治の変容と課題を理解できるようにする。

評価の観点・方法	知識理解・思考判断力や表現力を問う年5回の考査の素点を基礎として、授業の予習、授業中、復習などに積極的に自ら学習する意欲があるか、実力の向上が見られるかなどの観点も含めた出席状況、課題の提出状況、平常点を参考とする。それらを総合的に判断して評価する。
----------	---